

すずらん



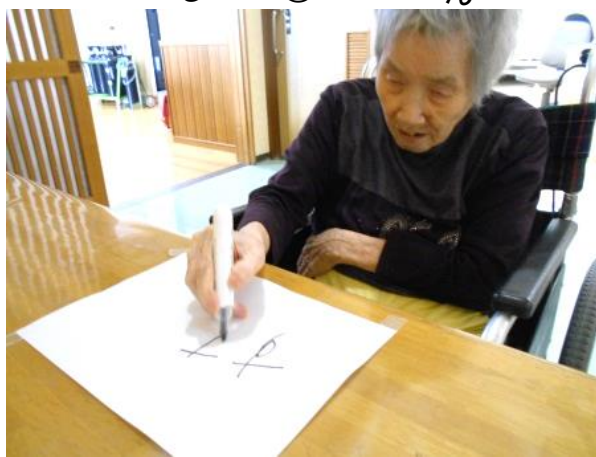
2018年 8月号 No. 209

発行者

〒869-5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームすずらんの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

題字に挑戦

今回、『広報すずらんの里』の題字を原和子さん(87)に書いていただきました。



小学校の先生をされていた原さんに題字をお願いすると「いいわよ、持ってきて」と快く受けていただきました。

最初にご自身の名前を書いていただくとしっかりとした字でスラスラと書かれました。その次に題字用に「すずらん」と書いていただき「これでいいの」と不安がっておられました。迷いもなくしっかりと書かれています。

「また今度お願いします」と伝えると「何度でもい



介護福祉士 上田有希

いわ」と笑顔で答えていただきました。

この度はありがとうございました。

祝 ~8月の誕生者~

中田 サ/様

(T9.8.25 98歳)

米 ヤス/様

(T12.8.18 95歳)

岩崎 サメ様

(T12.8.30 95歳)

出口 キヨ子様

(T13.8.1 95歳)

服部 秀子様

(S 4.8.24 89歳)

原 和子様

(S5.8.13 88歳)

山本 郁子様

(S8.8.29 85歳)



元気印シリーズ

堀田義治さん(83)を紹介します。

堀田さんはすずらんの里の中で数少ない男性利用者です。普段お話はあまりありませんが、何か気になった物があると、手を伸ばして触るなど好奇心旺盛な一面もあります。

また、ご家族が面会に来られると嬉しそうな表情をされるので職員も一緒に楽しく感じています。

これからもご飯をたくさん食べて元気に過ごさしてください。

介護福祉士 上田有希



広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

あるある 劇場



※皆さんの願い事はなんでしたか？きくと願い事が叶う事でしょう。

命を守る ～自然災害に備えよう～

このたびの西日本を中心とした豪雨災害により、おそくなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。西日本豪雨災害の被災地の状況を連日のニュース等で目の当たりにし、球磨川の下流域の中洲に位置している当施設におきましても、豪雨や高潮等により球磨川の堤防決壊などが発生した場合、同じような災害が起きる可能性もあります。

また、1999年 年の18号

台風の際には建物のガラスが割れ、明け方の職員が一番少ない時間帯に建物内を避難したり、2日間にわたり停電し、電気も水も来なかつたといった経験があります。そこで、風水害による災害が発生した時を想定し、7月19日に「風水害対策に関する訓練」を行いました。

訓練では災害発生時のマニュアルをもとに「気象庁が発表する避難情報について」、「大雨や台風接近時の対応」、「避難場所の確認」、「災害発生時の優先業務」等について再確認及びびシミュレーションを行いました。



いつ発生するかわからない自然災害に対し、日ごろの備えや職員の行動が利用者の命を守ることにつながります。

このような訓練や研修会を積み重ね、今後さらなる防災体制の強化に努めていきたいと思います。

施設部長 垣原勝

夏到来！ 「この暑さ半端ないですね」



7月28日のおやつはアイスクリームでした。！柿田ハツ子さんは「おいしいです」と満面の笑みを浮かべられました！

7月写真館



7月20日土用の丑の日にうな丼を食べられました！



7月18日は7月生まれの方の誕生会が行われました。ご家族の方に祝福される濱田フクエさん！

星に願いを...



7月5日（木）七夕に願いを込めて笹に短冊や色紙で作った飾りを入所者の方と付けました。「お願いは何にしますか？」と聞くと皆さん「家内安全と健康。」と笑顔で言われました。皆さんの願いを込めホールに展示しました。皆さんの願いが叶いますように。

介護福祉士 松本夏美

【編集後記】

連日、猛暑の日が続いています。空調の調整、こまめな水分補給が欠かせません。皆さんも体調管理には十分お気をつけて下さいね。

広報部一同